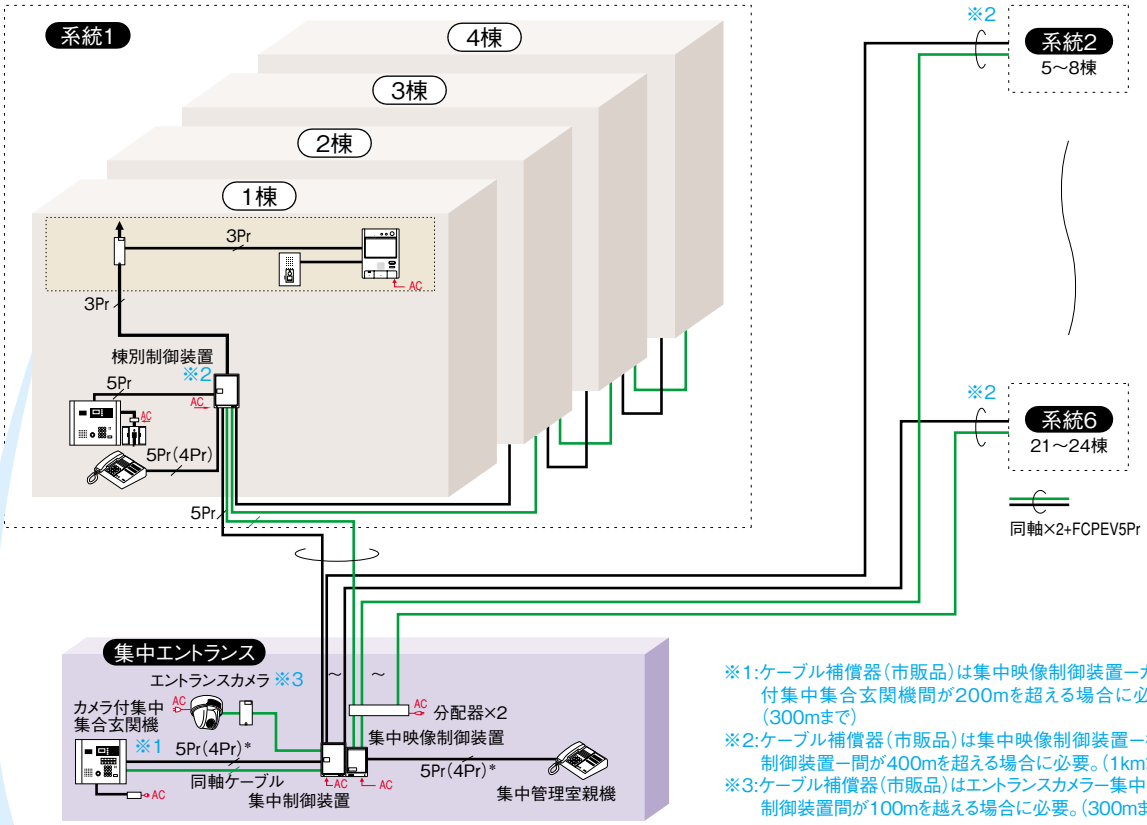
■系統図例

自火報設備系統は省略

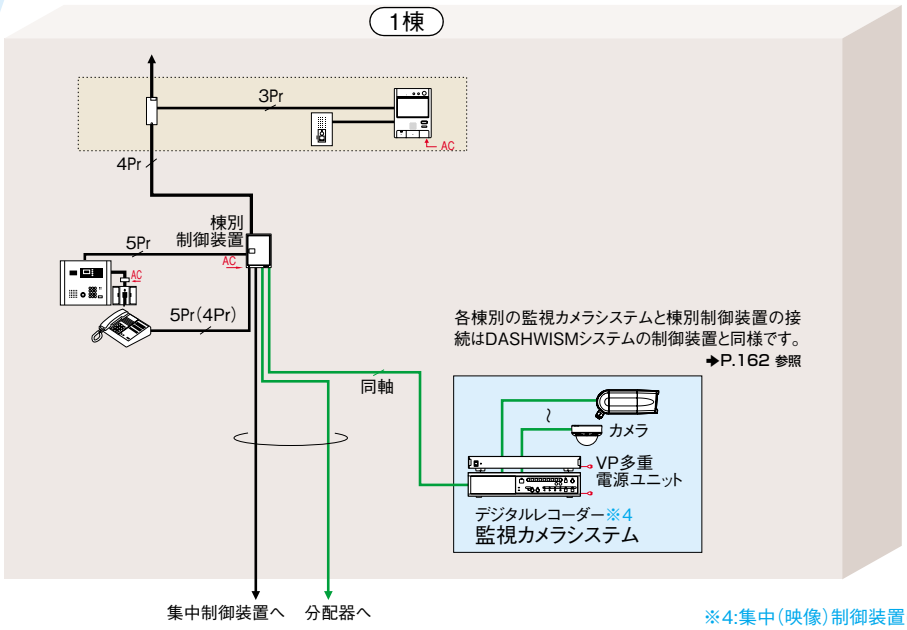
大規模多棟システム　:最大24棟、1棟最大600住戸。全体で4,800住戸を集中管理



※1:ケーブル補償器(市販品)は集中映像制御装置ーカメラ付集中集合玄関機間が200mを超える場合に必要。(300mまで)
※2:ケーブル補償器(市販品)は集中映像制御装置ー棟別制御装置ー間が400mを超える場合に必要。(1kmまで)
※3:ケーブル補償器(市販品)はエントランスカメラー集中映像制御装置間が100mを越える場合に必要。(300mまで)

監視カメラシステム連動時

各棟別の監視カメラシステムの映像を住宅情報盤でモニターできます。
※ほかの棟の監視カメラの映像はモニターできません。
※集中エントランスのエントランスカメラの映像はモニターできません。



※4:集中(映像)制御装置には接続できません。

○Pr(○Pr)*FCPEV 0.9ツイストペアケーブルをご使用ください。　*印(　)内は使用ペア数です。